

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名+A4:F16	AppleJunior小田急相模原教室		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 3月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23 (回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 3月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名 (回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	関係機関との連携	生活の主軸となる保育園や幼稚園、その他事業所や関係機関との情報共有などを積極的に行っています。	引き続き、情報交換や見学などの機会を設けて、社会の中での一人一人のあり方をサポートできる様にしていきます。
2	地域との交流	地域商店街や近隣の事業所との合同の活動を企画して取り組んでいます。	地域での交流を大事にしながら、引き続き取り組んでいきます。
3	障害特性の理解と共有	定期的に研修やケース検討を行い、スタッフそれぞれの専門性の視点から必要な環境設定や支援を検証しています。また、その内容を面談や送迎時などにご家族にも共有し、教室以外の場面で活かせるよう取り組んでいます。	ご家族との情報共有の機会を増やし、教室で得たものをより広く生かせるように支援していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族同士の交流の場の提供	人的資源の不足もあり、開催の体制を整えられていませんでした。	マクロな視点での交流の場の提供も出来るように、地域での交流の場のお知らせを周知しながら、交流の場を提供していく体制を作っていく必要があります。
2	研修会などの開催や情報提供	コドモンなどの情報共有ツールを活かしきれておらず、口頭でのご案内などが多くなっていました。	連絡協議会からの情報や地域の研修会や催しについて、コドモンなどを通じて迅速な情報提供を心がけていきます、
3			